



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

※商品により、シリンダー形状、オーナーキーの有無は異なる場合があります。

梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

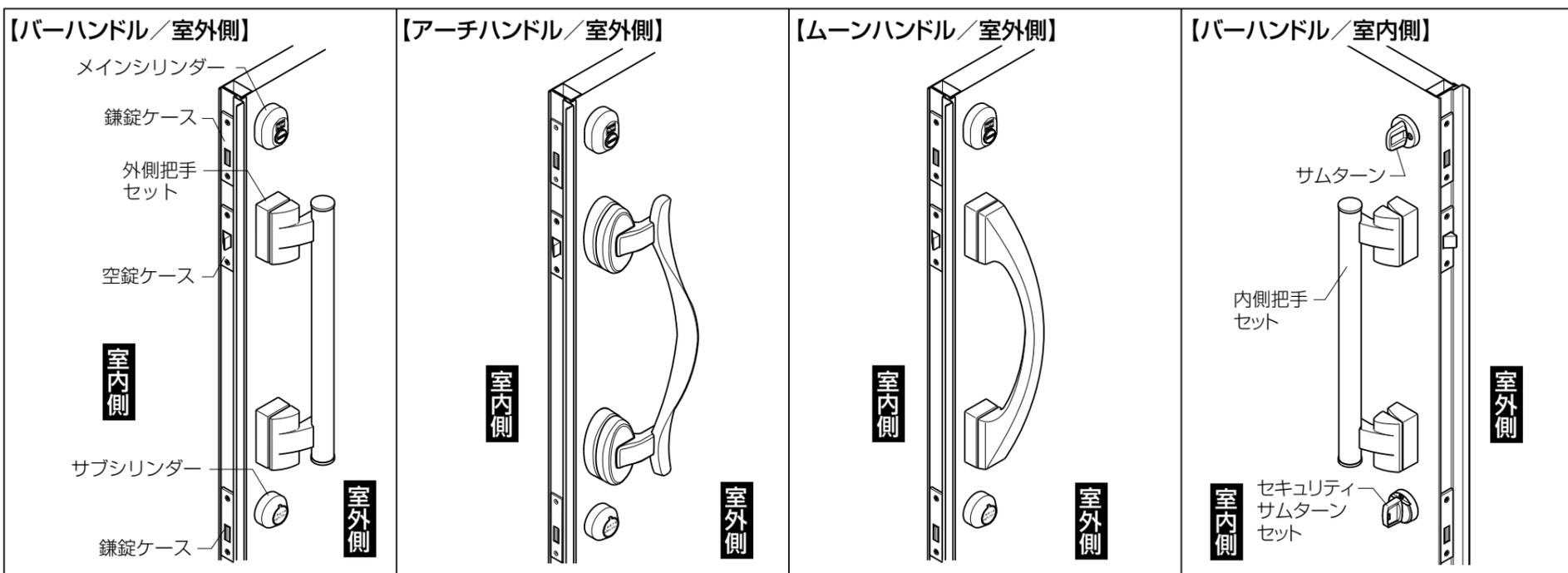
把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1個	—
内側把手セット	1個	内側台座カバー/2個、皿小ねじM5×30/4本(室内バーハンドル) ※H1型の場合は皿小ねじM5×25/4本(室内バーハンドル) ねじカバー/2個、皿小ねじM5×30/4本、皿小ねじM4×14/4本(室内ムーンハンドル) 台座キャップ/4個、皿小ねじM5×38/4本(室内アーチハンドル)
錠ケースセット	1セット	錠ケース/2個、空錠ケース/1個、皿タッピンねじφ4×12/6本(アルミドア用)、皿小ねじM4×16/6本(鋼板ドア用)
シリンダーセット(別途手配)	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ)/各1個、オーナーキー/1本、子鍵/4本、工所用キー(コンストラクションキー)/3本
サムターン・セキュリティサムターンセット	1セット	サムターン/1個、トラス小ねじM5×45/2本(頭部塗装付き)、セキュリティサムターンユニット/1個、サムターンキー/2本、サムターン座/1個、トラス小ねじM5×45/2本(頭部塗装なし)
取付け説明書	1枚	—
お施主さま用取扱い説明書	1冊	袋入り

固定把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1個	—
内側把手セット	1個	内側台座カバー/2個、皿小ねじM5×30/4本(室内バーハンドル) ※H1型の場合は皿小ねじM5×25/4本(室内バーハンドル) ねじカバー/2個、皿小ねじM5×30/4本、皿小ねじM4×14/4本(室内ムーンハンドル) 台座キャップ/4個、皿小ねじM5×38/4本(室内アーチハンドル)

取付け完成図



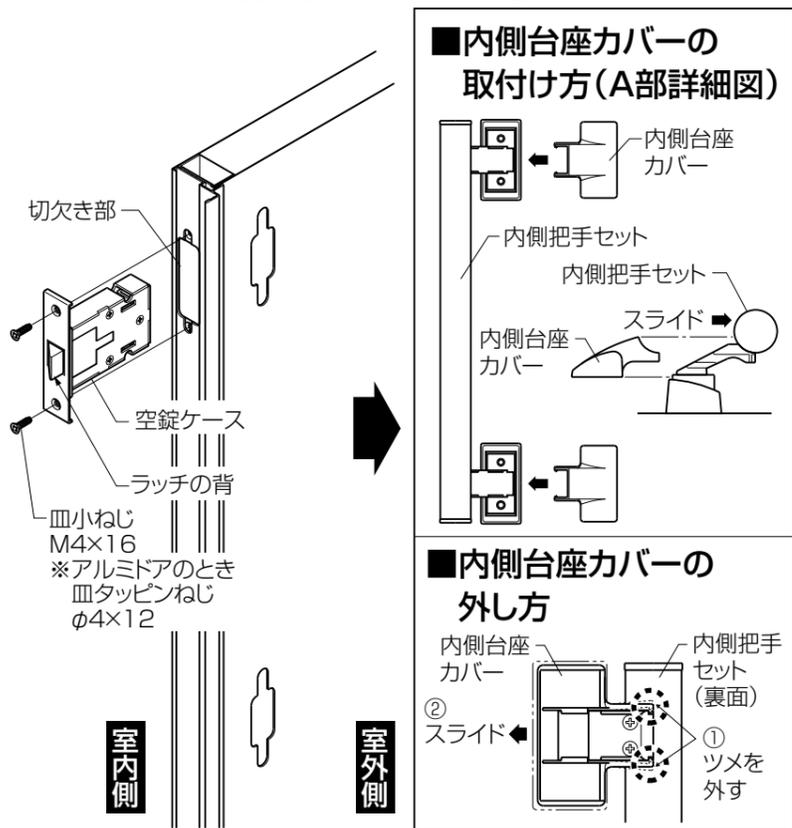
把手の取付け

室内バーハンドルの場合

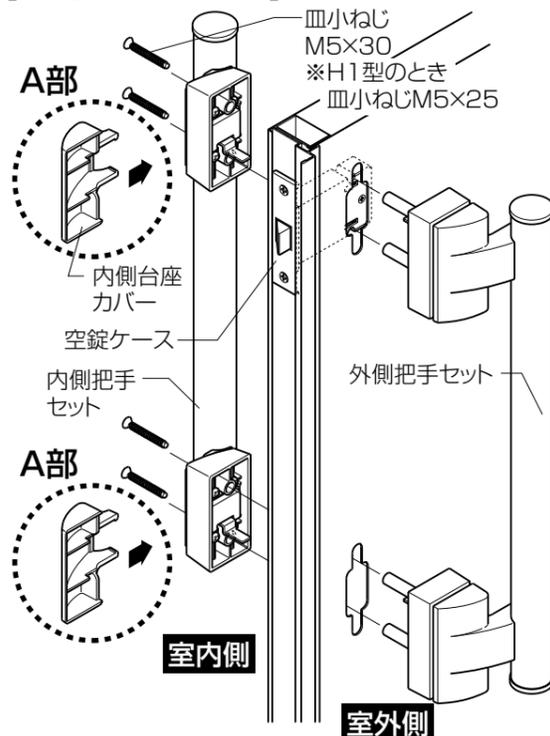
- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③内側把手セットを皿小ねじで取付けます。
- ④内側台座カバーを内側把手セットに取付けます。両開き子扉には、上記②・③・④の手順で固定セットを取付けます。

室内ムーンハンドルの場合

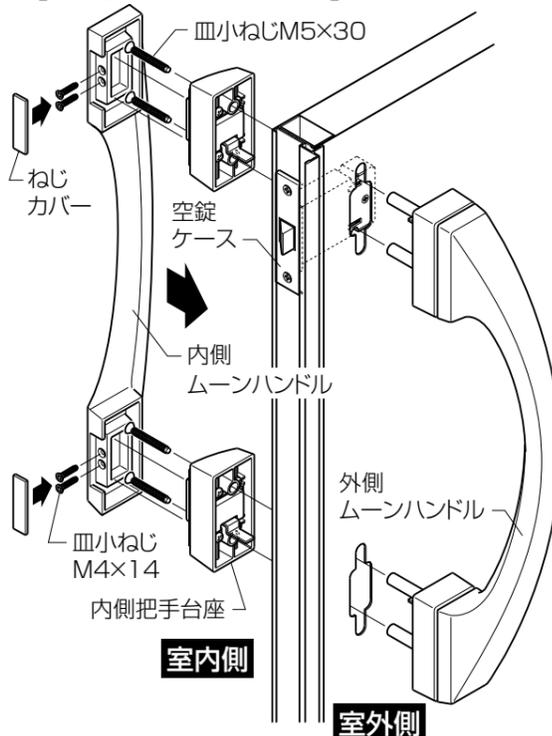
- ①ラッチの背を室内側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③内側把手台座を皿小ねじで固定します。
- ④内側把手台座の突起部分に室内ムーンハンドルを差込みます。
- ⑤内側把手台座と室内ムーンハンドルを戸先側から皿小ねじで固定します。
- ⑥ねじカバーを室内ムーンハンドルに取付けます。両開き子扉には、上記②～⑥の手順で固定セットを取付けます。



【室内バーハンドル】

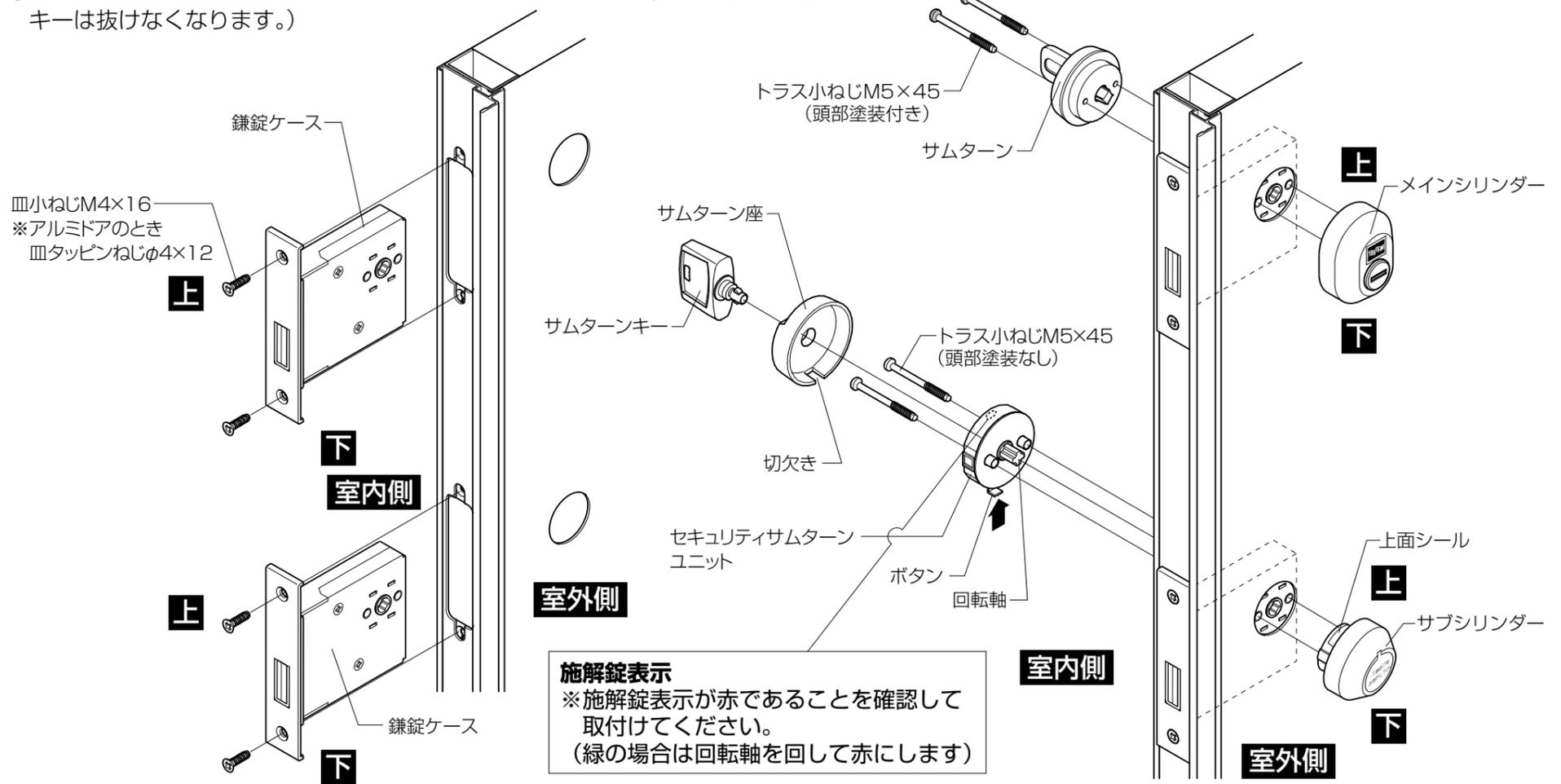


【室内ムーンハンドル】



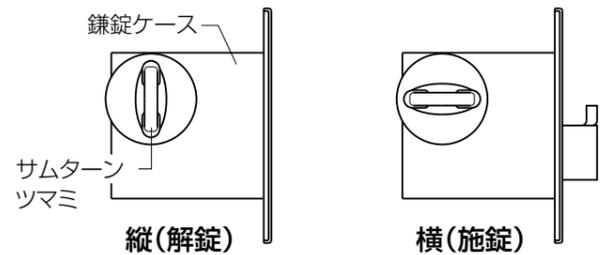
■錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで上下鎌錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タップピンねじ)
※錠ケースは「TOSTEMマーク」を上にして取付けてください。
- ②メインシリンダー(大きい方)の「TOSTEMマーク」を上に向けます。
- ③メインシリンダーの出っ張り(4カ所)を、上鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ④サムターンをトラス小ねじでメインシリンダーに取付けます。
- ⑤サブシリンダー(小さい方)の上面シールを上に向けます。
- ⑥サブシリンダーの出っ張り(4カ所)を下鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ⑦セキュリティサムターンユニットをボタンを下にしてトラス小ねじでサブシリンダーに取付けます。
- ⑧サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑨ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)



■サムターンツマミの操作

※サムターンツマミは縦にして取付けてください。

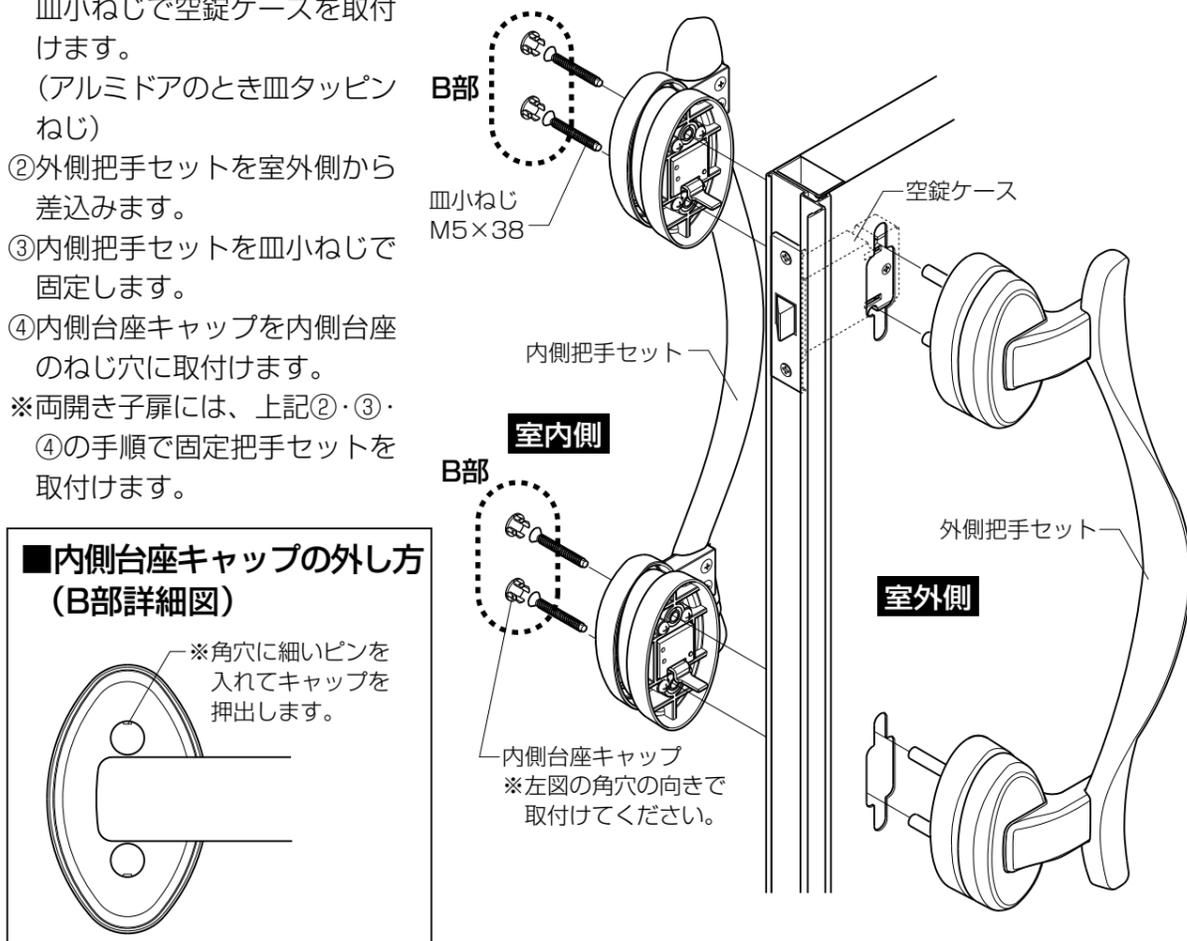


※施錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。

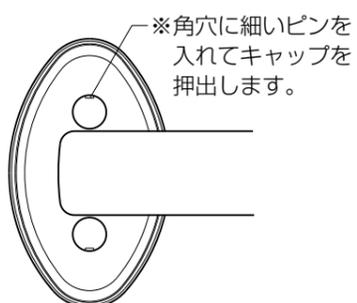
■室内アーチハンドルの場合

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで錠ケースを取付けます。
(アルミドアのとき皿タップピンねじ)
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③内側把手セットを皿小ねじで固定します。
- ④内側台座キャップを内側台座のねじ穴に取付けます。
※両開き扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。

【室内アーチハンドル】



■内側台座キャップの外し方 (B部詳細図)



■コンストラクション装置について

- メインシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- サブシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主さまにお引渡しください。

